



報道関係 各位

2023年6月1日

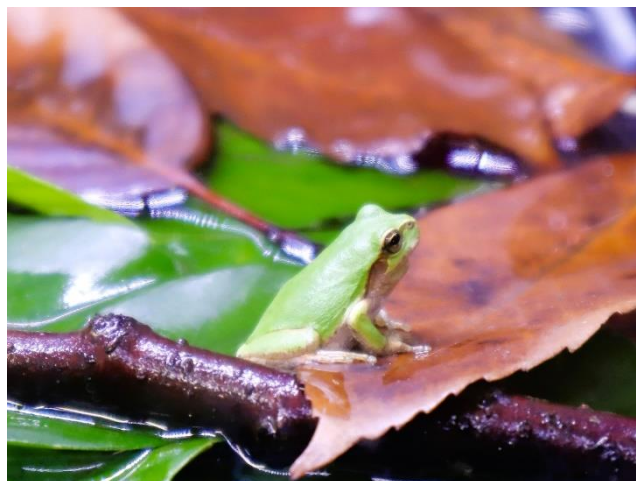
不定期更新移動式水槽
梅雨展～梅雨を連想させる生きものたち～
6月1日（木）から展示スタート



四国水族館（館長：松沢 慶将 所在地：香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁4）は、2023年6月1日（木）から移動式水槽で梅雨展を開催中です。移動式水槽とは、展示する生きものや展示期間、場所が決まっていない、不定期で開催する小型水槽です。

今回は「梅雨展～梅雨を連想させる生きものたち～」と題し、梅雨の代表的な生きものであるアマガエルやカタツムリをはじめ、名前から梅雨を連想させる生きものたちを展示しています。

憂鬱な気分になってしまうこともある梅雨ですが、「梅雨っぽい」生きものたちを見て、楽しく梅雨を過ごしませんか。



梅雨の代表的な生きものアマガエル

【梅雨展～梅雨を連想させる生きものたち～】

1. 展示開始日：2023年6月1日（木）
2. 展示場所：本館棟1階 神無月の景横スペース
3. 内容：梅雨を連想させる生きものを5基の小型水槽（30cmキューブ型水槽）に展示
4. 展示予定種：アメフラシ、カエルアンコウ、ハナオコゼ、ニホンアマガエル、セトウチマイマイ
※生きものの状況により予告なく展示変更、または終了する場合があります。



アメフラシ（左）を漢字で書くと「雨降」、名前に「カエル」と付くカエルアンコウの仲間

(中央：カエルアンコウ、右：ハナオコゼ)

< 本件に関するお問い合わせ >

四国水族館 担当：片山、山村

TEL：0877-49-4590/4598 FAX：0877-49-4600 Email：koho@shikoku-aquarium.jp